

第6期 雄武町総合計画 前期実施計画書

様式1

No. 10040010

政策目標	4	【快適感を満たす環境のまち・雄武】～生活環境・生活基盤の充実～	会 計 区 分	4	簡易水道事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15	上・下水道の整備	事 業 優 先 度		B	
単位施策	1	水道の安定供給	政 策 事 務 分 類	4	法定自治事務	
事業名		簡易水道事業量水器更新事業	見 直 し 年 度			
事業期間		平成30年度～平成34年度	担 当 課	10	建設水道課	
事業主体		雄武町	関 係 課		#N/A	
事業指標		計量法に基づく料金の適正化を図る。			#N/A	
事業目標		検定満了量水器更新台数	ハード／ソフト 事業区分	1	ハード事業	
町民参加		無	関係例規・法令名	有		
町民協働			関係個別計画名	無		

全 体 計 画 事 業 内 容			平成 30 年度 事 業 内 容	平成 31 年度 事 業 内 容	平成 32 年度 事 業 内 容	平成 33 年度 事 業 内 容	平成 34 年度 事 業 内 容		
計 画 内 容	計量法第9条に基づく、量水器検定満了期間 8年での更新が義務付けされており、使用水量 に対する料金徴収を適正に行うための事業です。		更新対象量水器 φ13～75mm 322台 ・材料費 7, 137千円 ・工事請負費 8, 694千円 合計 15, 831千円	更新対象量水器 φ13～100mm 324台 ・材料費 7, 976千円 ・工事請負費 8, 748千円 合計 16, 724千円	更新対象量水器 φ13～50mm 313台 ・材料費 6, 631千円 ・工事請負費 8, 451千円 合計 15, 082千円	更新対象量水器 φ13～50mm 321台 ・材料費 7, 120千円 ・工事請負費 8, 667千円 合計 15, 787千円	更新対象量水器 φ13～50mm 308台 ・材料費 6, 916千円 ・工事請負費 8, 316千円 合計 15, 232千円		
	計 画 事 業 費	事 業 費 (千円)		78,656	15,831	16,724	15,082	15,787	15,232
		財 源 内 訳	国庫支出金	0					
道支出金			0						
地方債			0						
その他			0						
一般財源	78,656	15,831	16,724	15,082	15,787	15,232			
実 績 事 業 費	事 業 費 (千円)		0	0	0	0	0		
	財 源 内 訳	国庫支出金	0						
		道支出金	0						
		地方債	0						
		その他	0						
一般財源	0								
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)		
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果		
	第5期計画からの継続		年度目標値	322台	324台	313台	321台	308台	
	(継続有り)		年度達成率	0%	0%	0%	0%	0%	
後期計画への継続		全体達成率	0%	0%	0%	0%	0%		
(継続有り)		備考欄							

第6期 雄武町総合計画 前期実施計画書

様式1

No. 10040020

政策目標	4	【快適感を満たす環境のまち・雄武】～生活環境・生活基盤の充実～	会 計 区 分	4	簡易水道事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 ・浄水場の水質計測機器および計装・監視・動力設備に係る消耗部品は、年1回の交換が必要となります。 また、電気・機械の主要装置は、運転状況に応じて約10年ごとの定期的な分解整備・更新が必要となるものであり、水道水の安定供給のために、継続した整備が不可欠となります。
基本施策	15	上・下水道の整備	事 業 優 先 度		A	
単位施策	1	水道の安定供給	政 策 事 務 分 類	3	単独自治事務(その他)	
事業名		浄水場電気機械設備更新整備事業	見 直 し 年 度	10	建設水道課	
事業期間		平成30年度～平成34年度	担 当 課		#N/A	
事業主体		雄武町	関 係 課		#N/A	
事業指標		更新施設数	ハード／ソフト 事業区分	1	ハード事業	
事業目標		3施設	関係例規・法令名		無	
町民参加		無	関係個別計画名		無	
町民協働						

全 体 計 画 事 業 内 容				平成 30 年度 事 業 内 容	平成 31 年度 事 業 内 容	平成 32 年度 事 業 内 容	平成 33 年度 事 業 内 容	平成 34 年度 事 業 内 容
計 画 内 容	雄武、沢木、幌内浄水場の3施設に係る電気機械設備更新整備事業としまして、青葉第二浄水場が稼動から41年となり、改修工事から10年目となります。また、沢木浄水場が稼動開始から20年目となり、多種に渡る電気・機械装置の経年使用による故障が懸念されるところであります。 よって、稼動頻度の多い順に更新整備が必要となるものであり、浄水場施設の安定稼動維持のために要望いたします。			沢木浄水場 ・膜ろ過装置ろ過水維持委託業務 ・薬品注入ポンプ設備更新工事 ・浄水場電気計装部品更新工事 ・浄水場機械設備分解整備工事 青葉第二 送水ポンプ分解整備	沢木浄水場 ・膜ろ過装置ろ過水維持委託業務 ・粒状活性炭更新工事 ・浄水場電気計装部品更新工事 青葉第二 原水濁度計更新 〃 浄水濁度計更新 ・浄水場機械設備分解整備工事 青葉第二 表洗ポンプ分解整備 〃 真空ポンプ分解整備 末広配水池 配水ポンプ整備 沢木 コンプレッサー分解整備 幌内地下水源 取水ポンプ更新	沢木浄水場 ・UF膜ろ過装置更新工事 ・浄水場電気計装部品更新工事 青葉第二 原水色度計更新 沢木 浄水濁度計更新 幌内 浄水濁度計更新 ・浄水場機械設備分解整備工事 青葉第二 水質サンプリング ポンプ更新、フロキュレーター 4台分解整備 沢木 前処理・膜原水・膜逆洗・活性 炭ポンプ・前処理ブロワ分解整備	沢木浄水場 ・膜ろ過装置ろ過水維持委託業務 ・膜ろ過制御システム部品更新 ・浄水場電気計装部品更新工事 沢木 シーケンサ監視制御更新 ・浄水場機械設備分解整備工事 青葉第二 薬品注入ポンプ、フロキ ュレーター、除湿機分解整備、 場内給水ユニット更新	沢木浄水場 ・膜ろ過装置ろ過水維持委託業務 ・膜ろ過装置ユニット部品更新 ・浄水場電気計装部品更新工事 沢木 原水色度計更新 沢木 浄水色度計更新 沢木 浄水池水位計更新 ・浄水場機械設備分解整備工事 青葉第二 急速攪拌機整備 場内給水ユニット更新
				計画事業費	事業費（千円）	171,616	14,276	32,195
財 源 内 訳	国庫支出金	0						
	道支出金	0						
	地方債	66,200	0	10,100	14,300	22,700	19,100	
	その他	0						
	一般財源	105,416	14,276	22,095	30,970	18,502	19,573	
実績事業費	事業費（千円）	0	0	0	0	0	0	
関 連 事 項	国庫支出金	0						
	道支出金	0						
	地方債	0						
	その他	0						
	一般財源	0						
	特定財源の名称		【評 価 ・ 実 績】	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	◎地方債							
	・簡易水道事業債(50%)							
	・過疎債(50%)							
	・辺地債(50%)							
第5期計画からの継続		年度目標値	2施設	3施設	3施設	2施設	2施設	
(継続有り)		年度達成率	0%	0%	0%	0%	0%	
後期計画への継続		全体達成率	0%	0%	0%	0%	0%	
(継続有り)		備考欄						

第6期 雄武町総合計画 前期実施計画書

様式1

No. 10040030

政策目標	4	【快適感を満たす環境のまち・雄武】～生活環境・生活基盤の充実～	会 計 区 分	4	簡易水道事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 漏水調査業務は、平成23年から継続して実施しており、雄武、 沢木、幌内地区の有収率が90%以上を目標に行っているところ であり、目標値が確保された場合には1度休止することとし たい。
基本施策	15	上・下水道の整備	事 業 優 先 度		A	
単位施策	1	水道の安定供給	政 策 事 務 分 類	2	単独自治事務(個別計画)	
事業名	簡易水道事業管路漏水調査事業		見 直 し 年 度	10	建設水道課	
事業期間	平成30年度～平成34年度		担 当 課		#N/A	
事業主体	雄武町		関 係 課		#N/A	
事業指標	調査延長		ハード／ソフト 事業区分	1	ハード事業	
事業目標	25Km		関係例規・法令名	無		
町民参加	無		関係個別計画名	無		
町民協働						

全 体 計 画 事 業 内 容			平成 30 年度 事 業 内 容	平成 31 年度 事 業 内 容	平成 32 年度 事 業 内 容	平成 33 年度 事 業 内 容	平成 34 年度 事 業 内 容
計 画 内 容	雄武町簡易水道給配水管路漏水調査業務により有収率向上を図るため実施するものです。		・雄武町簡易水道配水管漏水調査業務 L=5Km	・雄武町簡易水道配水管漏水調査業務 L=5Km	・雄武町簡易水道配水管漏水調査業務 L=5Km	・雄武町簡易水道配水管漏水調査業務 L=5Km	・雄武町簡易水道配水管漏水調査業務 L=5Km
計 画 事 業 費	事 業 費 (千円)		2,500	500	500	500	500
	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地 方 債	0				
		そ の 他	0				
	一 般 財 源	2,500	500	500	500	500	500
実 績 事 業 費	事 業 費 (千円)		0	0	0	0	0
	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地 方 債	0				
		そ の 他	0				
	一 般 財 源	0					
関 連 事 項	特定財源の名称		【評 価 ・ 実 績】	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	第5期計画からの継続		年度目標値	5Km	5Km	5Km	5Km
	(継続有り)		年度達成率	0%	0%	0%	0%
	後期計画への継続		全体達成率	0%	0%	0%	0%
(継続無し)		備考欄					

第6期 雄武町総合計画 前期実施計画書

様式1

No. 10040040

政策目標	4	【快適感を満たす環境のまち・雄武】～生活環境・生活基盤の充実～	会 計 区 分	4	簡易水道事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15	上・下水道の整備	事 業 優 先 度		B	
単位施策	1	水道の安定供給	政 策 事 務 分 類	3	単独自治事務(その他)	
事業名		弁篋補修他小工事事業	見 直 し 年 度			
事業期間		平成30年度～平成34年度	担 当 課	10	建設水道課	
事業主体		雄武町	関 係 課		#N/A	
事業指標		管路施設			#N/A	
事業目標		適切な補修	ハード／ソフト 事業区分	1	ハード事業	
町民参加		無	関係例規・法令名	無		
町民協働			関係個別計画名	無		

全 体 計 画			平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
事 業 内 容			事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容
計 画 内 容	雄武町簡易水道配水管施設の仕切弁篋補修の他、給配水管による突発的な改修の必要に応じ柔軟な対応を図るための事業であります。		・仕切弁篋補修他小工事 弁篋補修(標識含) 給配水管改修	・仕切弁篋補修他小工事 弁篋補修(標識含) 給配水管改修	・仕切弁篋補修他小工事 弁篋補修(標識含) 給配水管改修	・仕切弁篋補修他小工事 弁篋補修(標識含) 給配水管改修	・仕切弁篋補修他小工事 弁篋補修(標識含) 給配水管改修
計 画 事 業 費	事 業 費 (千円)		6,500	1,300	1,300	1,300	1,300
	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
		一般財源	6,500	1,300	1,300	1,300	1,300
実 績 事 業 費	事 業 費 (千円)		0	0	0	0	0
	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
		一般財源	0				
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評 価 ・ 実 績】						
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	第5期計画からの継続		年度目標値	適切な補修	適切な補修	適切な補修	適切な補修
	(継続有り)		年度達成率	0%	0%	0%	0%
	後期計画への継続		全体達成率	0%	0%	0%	0%
	(継続有り)		備考欄				

第6期 雄武町総合計画 前期実施計画書

様式1

No. 10040050

政策目標	4	【快適感を満たす環境のまち・雄武】～生活環境・生活基盤の充実～	会 計 区 分	4	簡易水道事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15	上・下水道の整備	事 業 優 先 度		A	・1路線 町道海岸線(元稲府～港町 更新延長 L=3,500m) 事業年度 平成26年～平成31年度 6カ年
単位施策	1	水道の安定供給	政 策 事 務 分 類	3	単独自治事務(その他)	・2路線 町道音稲府開拓線(青葉第一浄水場～量水器室 更新延長 L=1,400m) 事業年度 平成31年～平成34年度 4カ年 全体事業実施 9カ年 更新延長合計 L=4,900m
事業名	雄武地区配水管更新事業		見 直 し 年 度	10	建設水道課	
事業期間	平成30年度～平成34年度		担 当 課		#N/A	
事業主体	雄武町		関 係 課		#N/A	
事業指標	配水管更新延長		ハード／ソフト 事業区分	1	ハード事業	
事業目標	2664m		関係例規・法令名	無		
町民参加	無		関係個別計画名	無		
町民協働						

全 体 計 画 事 業 内 容			平成 30 年度 事 業 内 容	平成 31 年度 事 業 内 容	平成 32 年度 事 業 内 容	平成 33 年度 事 業 内 容	平成 34 年度 事 業 内 容	
計 画 内 容	雄武地区配水管において、昭和51年に布設され40年が経過する管路で、最も漏水事故の発生が懸念される二路線について、町道および国道沿いに布設替えを行い漏水等、破裂事故を未然防止し、安定給水を図ることから実施するものです。		1路線 町道海岸線 配水管更新工事 L=735m	1路線 町道海岸線 配水管更新工事 L=529m 2路線 町道音稲府開拓線 実測調査 L=1,400m 実施設計 L= 500m	2路線 町道音稲府開拓線 配水管更新工事 L=500m 実施設計 L=500m	2路線 町道音稲府開拓線 配水管更新工事 L=500m 実施設計 L=400m	2路線 町道音稲府開拓線 配水管更新工事 L=400m	
	・1路線 町道海岸線 更新延長 L=3,500m (元稲府 旧須藤水産前 ～ 港町 旧魚組工場前) (1路線 全体3,500m H30～31 L=1,264m) ・2路線 町道音稲府開拓線 更新延長 L=1,400m (低区配水池 ～ 量水器室) (2路線 全体1,400m H31～34 L=1,400m)							
計 画 事 業 費	事 業 費 (千円)		423,000	98,000	106,000	80,000	79,000	60,000
	財 源 内 訳	国庫支出金	84,600	19,600	21,200	16,000	15,800	12,000
		道 支 出 金	0	0	0	0	0	0
		地 方 債	315,400	68,400	74,800	63,000	62,200	47,000
		そ の 他	0	0				0
		一 般 財 源	23,000	10,000	10,000	1,000	1,000	1,000
実 績 事 業 費	事 業 費 (千円)		0	0	0	0	0	0
	財 源 内 訳	国庫支出金	0					
		道 支 出 金	0					
		地 方 債	0					
		そ の 他	0					
		一 般 財 源	0					
関 連 事 項	特定財源の名称		【評 価 ・ 実 績】	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	◎国庫支出金							
	・生活基盤近代化事業 基幹改良(約20%)							
	◎地方債							
	・簡易水道事業債(50%)							
	・過疎債(50%)							
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	
	第5期計画からの継続		年度目標値	735m	529m	500m	500m	400m
	(継続有り)		年度達成率	0%	0%	0%	0%	0%
	後期計画への継続		全体達成率	0%	0%	0%	0%	0%
(継続無し)		備 考 欄						

第6期 雄武町総合計画 前期実施計画書

様式1

No. 10040060

政策目標	4	【快適感を満たす環境のまち・雄武】～生活環境・生活基盤の充実～	会 計 区 分	4	簡易水道事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15	上・下水道の整備	事 業 優 先 度		A	消火栓更新事業
単位施策	1	水道の安定供給	政 策 事 務 分 類	3	単独自治事務(その他)	事業年度 平成26年度～平成31年度 6ヵ年
事業名	老朽消火栓更新事業		見 直 し 年 度			年間 4基更新(新設含) 合計 24基更新
事業期間	平成30年度～平成31年度		担 当 課	10	建設水道課	
事業主体	雄武町		関 係 課		#N/A	
事業指標	更新基数				#N/A	
事業目標	8基		ハード/ソフト 事業区分	1	ハード事業	
町民参加	無		関係例規・法令名	無		
町民協働			関係個別計画名	無		

全 体 計 画 事 業 内 容			平成 30 年度 事 業 内 容	平成 31 年度 事 業 内 容	平成 32 年度 事 業 内 容	平成 33 年度 事 業 内 容	平成 34 年度 事 業 内 容
計 画 内 容	雄武、沢木簡易水道配水管に接続されている消火栓は古いもので55年が経過しており、内部腐食による漏水・赤水の発生および故障により消火活動に支障を来すおそれがあることから、昭和30年代に設置している老朽化の著しい順から更新を実施するものです。		簡易水道 消火栓更新工事 4基	簡易水道 消火栓更新工事 4基			
	・消火栓更新台数 8基		更新箇所 北浜町 旧龍野宅前(S37設置) 緑 町 中村宅裏(S54) 旭 町 旧菊池水産前(S39) 元沢木 上林宅横(S49)	更新箇所 東浜町 褓主宅前(S39設置) 東浜町 島谷宅前(S39) 東浜町 佐野宅前(S39) 新沢木 沢木小学校前(S49)			
計 画 事 業 費	事 業 費 (千円)		11,000	5,500	5,500	0	0
	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
		一般財源	11,000	5,500	5,500		
実 績 事 業 費	事 業 費 (千円)		0	0	0	0	0
	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
		一般財源	0				
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評 価 ・ 実 績】						
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	第5期計画からの継続		年度目標値	4基			
	(継続有り)		年度達成率	0%	0%	#DIV/0!	#DIV/0!
	後期計画への継続		全体達成率	0%	0%	0%	0%
	(継続無し)		備考欄				

第6期 雄武町総合計画 前期実施計画書

様式1

No. 10040070

政策目標	4	【快適感を満たす環境のまち・雄武】～生活環境・生活基盤の充実～	会 計 区 分	4	簡易水道事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15	上・下水道の整備	事 業 優 先 度		A	
単位施策	1	水道の安定供給	政 策 事 務 分 類	2	単独自治事務(個別計画)	
事業名		雄武町簡易水道配水管整備事業	見 直 し 年 度			
事業期間		平成30年度～平成32年度	担 当 課	10	建設水道課	
事業主体		雄武町	関 係 課		#N/A	
事業指標		布設整備延長			#N/A	
事業目標		485m	ハード／ソフト 事業区分	1	ハード事業	
町民参加		無	関係例規・法令名	無		
町民協働			関係個別計画名	無		

全 体 計 画			平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度		
事 業 内 容			事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容		
計 画 内 容	簡易水道区域内において、老朽度の高い給水管(一般管)によって給水されている箇所について、配水管整備を行い漏水防止および安定給水を図るため要望します。 ・町道沢木駅前線配水管整備工事 (沢木駅前線および中田スタンド裏住宅地への配水管整備) ・沢木地区配水管整備工事 (道々宇津沢木線入口雄武側、および国道から旧赤間宅前までの配水管整備) ・日の出北町配水管整備工事 (日の出北町山田電気裏側、国道から町道日の出幹線までの配水管整備)		町道沢木駅前線配水管整備工事 VPφ75mm L= 88m PPφ40mm L= 97m 合計 L=185m	沢木地区配水管整備工事 PPφ30mm L= 195m	日の出北町配水管整備工事 VPφ75mm L= 105m				
	事 業 費 (千円)		41,000	20,000	10,500	10,500	0	0	
	財 源 内 訳	国庫支出金	0						
		道 支 出 金	0						
		地 方 債	36,500	18,000	9,500	9,000			
		そ の 他	0						
		一 般 財 源	4,500	2,000	1,000	1,500			
	実 績 事 業 費	事 業 費 (千円)		0	0	0	0	0	
		財 源 内 訳	国庫支出金	0					
			道 支 出 金	0					
地 方 債			0						
そ の 他			0						
一 般 財 源			0						
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)		
	・簡易水道事業債(50%)		【評 価 ・ 実 績】						
	・過疎債(50%)								
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果		
	第5期計画からの継続		年 度 目 標 値	185m	195m	105m			
	(継続無し)		年 度 達 成 率	0%	0%	0%	#DIV/0!	#DIV/0!	
	後期計画への継続		全 体 達 成 率	0%	0%	0%	0%	0%	
(継続無し)		備 考 欄							

第6期 雄武町総合計画 前期実施計画書

様式1

No. 10040080

政策目標	4	【快適感を満たす環境のまち・雄武】～生活環境・生活基盤の充実～	会 計 区 分	4	簡易水道事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15	上・下水道の整備	事 業 優 先 度		A	
単位施策	1	水道の安定供給	政 策 事 務 分 類	2	単独自治事務(個別計画)	
事業名		簡易水道事業備品購入事業	見 直 し 年 度	10	建設水道課	
事業期間		平成30年度～平成32年度	担 当 課		#N/A	
事業主体		雄武町	関 係 課		#N/A	
事業指標		備品購入台数	ハード／ソフト 事業区分	1	ハード事業	
事業目標		3台	関係例規・法令名	無		
町民参加		無	関係個別計画名	無		
町民協働						

全 体 計 画 事 業 内 容			平成 30 年度 事 業 内 容	平成 31 年度 事 業 内 容	平成 32 年度 事 業 内 容	平成 33 年度 事 業 内 容	平成 34 年度 事 業 内 容
計 画 内 容	簡易水道事業で保有している備品のなかで、特に、水道業務において必要不可欠な漏水探知器・ハンガーポンプ・水質試験用フロキュレーターの3品目について、納入から15年以上が経過することから購入を要望します。 ・緊急作業用ハンガーポンプ(H13年2月納入) (沢木水源閉塞時、導水管エア抜き復旧に使用) ・漏水探知器(H14年3月納入) (家庭用給水管から配水管までの漏水調査業務に使用) ・水質試験用フロキュレーター(S51年納入) (青葉第二浄水場水質管理業務に使用)		簡易水道事業 ・ハンガーポンプ購入 1台 (吸込管含む)	簡易水道事業 ・漏水探知器購入 1台 (収納ケース含む)	簡易水道事業 ・水質試験用 フロキュレーター購入 1台 (6連式 タイマー付)		
計 画 事 業 費	事 業 費 (千円)		3,450	2,000	850	600	0
	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
		一般財源	3,450	2,000	850	600	
実 績 事 業 費	事 業 費 (千円)		0	0	0	0	0
	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
		一般財源	0				
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
第5期計画からの継続 (継続無し) 後期計画への継続 (継続無し)	【評 価 ・ 実 績】		※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	年度目標値		1台	1台	1台		
	年度達成率		0%	0%	0%	#DIV/0!	#DIV/0!
	全体達成率		0%	0%	0%	0%	0%
	備考欄						